



平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年10月28日

上場会社名 日本ガイシ株式会社
 コード番号 5333 URL <http://www.ngk.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 財務部長
 四半期報告書提出予定日 平成22年11月11日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

上場取引所 東 大 名 札
 (氏名) 松下 篤
 (氏名) 坂部 進
 配当支払開始予定日
 TEL 052-872-7230
 平成22年12月3日

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	119,976	16.0	16,551	163.7	14,415	146.9	10,983	193.6
22年3月期第2四半期	103,416	△32.1	6,277	△78.3	5,839	△79.8	3,740	△80.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	33.63	33.58
22年3月期第2四半期	11.45	11.43

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	474,088	313,591	62.5	907.88
22年3月期	475,847	319,472	63.5	925.71

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 296,508百万円 22年3月期 302,326百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00
23年3月期	—	10.00	—	—	—
23年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	255,000	8.3	30,000	27.9	30,000	20.7	23,500	32.0	71.95

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 有

4. その他（詳細は、【添付資料】3ページ「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	23年3月期2Q	337,560,196株	22年3月期	337,560,196株
② 期末自己株式数	23年3月期2Q	10,964,407株	22年3月期	10,971,790株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	23年3月期2Q	326,594,518株	22年3月期2Q	326,740,540株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1.平成22年5月12日発表の連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、四半期決算短信（添付資料）2ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

2.本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、各国の景気刺激策の効果や好調な新興国経済に支えられ、緩やかな回復基調となりました。景気の先行きについては、自動車インセンティブなどの政策効果の剥落や為替円高に加えて、欧米の景気減速や中国経済の成長鈍化も懸念され、引き続き不透明な状態が続いています。

当社グループにおきましては、セラミックス事業で、自動車販売台数の増加により自動車排ガス浄化用触媒担体やSiC製ディーゼル・パティキュレート・フィルター（DPF）等の需要が大幅に増加したほか、エレクトロニクス事業においても半導体市況の回復を受け半導体製造装置用セラミックスの需要が増加しました。他方、電力関連事業では、一部大型案件の繰延べ等により、がいし及びNAS電池の出荷が大幅に減少しました。

当第2四半期連結累計期間の売上高は、電力関連事業の減少や為替円高影響をセラミックス事業とエレクトロニクス事業の増加により吸収し、前年同期比16.0%増の1,199億76百万円となりました。利益面では、売上高の増加や原価低減などにより、営業利益は前年同期比163.7%増の165億51百万円、経常利益は同146.9%増の144億15百万円、四半期純利益は同193.6%増の109億83百万円となりました。

セグメント別には、電力関連事業では売上高は前年同期比24.3%減の296億30百万円、営業利益は前年同期の36億84百万円の黒字から42億48百万円の営業損失、セラミックス事業では売上高は同34.3%増の594億33百万円、営業利益は同397.1%増の153億94百万円、エレクトロニクス事業では売上高は同54.5%増の311億58百万円、営業利益は前年同期の5億16百万円の営業損失から53億90百万円の黒字となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産合計は4,740億88百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億58百万円減少いたしました。これは売掛金や有形固定資産などが減少したことによるものであります。

負債合計は1,604億96百万円となり、前連結会計年度末に比べ41億22百万円増加いたしました。これは連結子会社の短期借入金などが増加したことによるものであります。

また純資産合計は、利益剰余金が増加した一方で、為替円高により為替換算調整勘定が減少したことなどから、前連結会計年度末に比べ58億80百万円減少し3,135億91百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績見通しにつきましては、従来の予想と比べ、中国におけるがいし大口案件の遅れや、NAS電池の国内外における案件の見直しにより、電力関連事業の業績が大幅に悪化する見通しです。また、これまで堅調に推移してきた自動車関連製品を中心としたセラミックス事業やエレクトロニクス事業につきましても、先行きを慎重に見極める必要があり、平成22年5月12日に発表した通期の連結業績予想数値を以下の通りに修正いたします。前提となる期中平均為替レートは、1米ドル87円、1ユーロ116円としております（10月以降の為替レート前提：1米ドル80円、1ユーロ110円）。

平成23年3月期の連結業績予想（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益(円)
前回発表予想(A) (平成22年5月12日発表)	270,000	34,000	34,000	25,000	76.55
今回修正予想(B)	255,000	30,000	30,000	23,500	71.95
増減額(B-A)	△15,000	△4,000	△4,000	△1,500	—
増減率	△5.6%	△11.8%	△11.8%	△6.0%	—
(参考) 前期実績	235,489	23,453	24,850	17,808	54.51

なお業績予想につきましては、現時点で当社が入手可能な情報に基づいており、実際の数値は今後様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、主として加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

資産除去債務に関する会計基準の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	70,574	75,697
受取手形及び売掛金	47,454	62,534
有価証券	41,588	36,433
たな卸資産	71,908	65,377
その他	25,828	14,364
貸倒引当金	△99	△139
流動資産合計	257,255	254,267
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	47,823	50,407
機械装置及び運搬具(純額)	48,152	50,803
その他(純額)	41,041	37,774
有形固定資産合計	137,017	138,985
無形固定資産	2,309	2,022
投資その他の資産		
投資有価証券	49,873	51,458
その他	27,887	29,400
貸倒引当金	△254	△288
投資その他の資産合計	77,506	80,570
固定資産合計	216,833	221,579
資産合計	474,088	475,847
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	23,971	23,109
短期借入金	7,688	3,321
1年内返済予定の長期借入金	4,000	4,000
未払法人税等	2,252	4,538
引当金	5,718	2,933
その他	25,395	24,338
流動負債合計	69,026	62,241
固定負債		
社債	20,000	20,000
長期借入金	44,107	44,132
退職給付引当金	16,455	16,737
その他	10,907	13,263
固定負債合計	91,470	94,133
負債合計	160,496	156,374

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	69,849	69,849
資本剰余金	85,136	85,139
利益剰余金	188,447	180,076
自己株式	△14,310	△14,314
株主資本合計	329,121	320,750
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,484	6,226
繰延ヘッジ損益	29	81
為替換算調整勘定	△36,126	△24,732
評価・換算差額等合計	△32,613	△18,424
新株予約権	704	643
少数株主持分	16,378	16,502
純資産合計	313,591	319,472
負債純資産合計	474,088	475,847

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
売上高	103,416	119,976
売上原価	75,623	79,332
売上総利益	27,793	40,644
販売費及び一般管理費	21,516	24,092
営業利益	6,277	16,551
営業外収益		
受取利息	588	495
受取配当金	548	524
デリバティブ評価益	996	1,105
その他	678	763
営業外収益合計	2,812	2,889
営業外費用		
支払利息	704	548
為替差損	968	2,780
持分法による投資損失	913	1,199
その他	664	496
営業外費用合計	3,250	5,025
経常利益	5,839	14,415
特別利益		
固定資産売却益	28	21
特別利益合計	28	21
特別損失		
固定資産処分損	189	158
特別損失合計	189	158
税金等調整前四半期純利益	5,677	14,279
法人税、住民税及び事業税	1,627	3,332
法人税等調整額	870	△490
法人税等合計	2,497	2,842
少数株主損益調整前四半期純利益	—	11,436
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△561	453
四半期純利益	3,740	10,983

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

	電力関連 事業 (百万円)	セラミックス 事業 (百万円)	エレクトロ ニクス事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	39,085	44,168	20,161	103,416	—	103,416
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	30	79	—	110	(110)	—
計	39,116	44,248	20,161	103,526	(110)	103,416
営業利益(又は営業損失)	3,684	3,096	(516)	6,264	12	6,277

(注) 1. 事業区分の方法

事業区分は内部管理上採用している区分によっております。

2. 各事業区分の主要製品

事業区分	主 要 製 品
電力関連事業	がいし・架線金具、送電・変電・配電用機器、がいし洗浄装置・ 防災装置、電力貯蔵用NAS電池（ナトリウム／硫黄電池）
セラミックス事業	自動車用セラミックス製品、化学工業用耐食機器、液・ガス用膜 分離装置、燃焼装置・耐火物、放射性廃棄物処理装置
エレクトロニクス事業	ベリリウム銅圧延製品・加工製品、金型製品、電子工業用・半導 体製造装置用セラミックス製品

【セグメント情報】

① 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループの事業展開は、「電力事業本部」、「セラミックス事業本部」、「エレクトロニクス事業本部」の3つの事業本部制のもとで、国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を行っていることから、「電力関連事業」、「セラミックス事業」及び「エレクトロニクス事業」の3つを報告セグメントとしております。

各報告セグメントを構成する主要製品は以下のとおりです。

報告セグメント	主 要 製 品
電力関連事業	がいし・架線金具、送電・変電・配電用機器、がいし洗浄装置・防災装置、電力貯蔵用NAS電池（ナトリウム／硫黄電池）
セラミックス事業	自動車用セラミックス製品、化学工業用耐食機器、液・ガス用膜分離装置、燃焼装置・耐火物、放射性廃棄物処理装置
エレクトロニクス事業	ベリリウム銅圧延製品・加工製品、金型製品、電子工業用・半導体製造装置用セラミックス製品

② 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第2四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日）

（単位：百万円）

	報 告 セ グ メ ン ト				調 整 額 (注)	四 半 期 連 結 損 益 計 算 書 上 額
	電 力 関 連 事 業	セ ラ ミ ッ ク ス 事 業	エ レ ク ト ロ ニ ク ス 事 業	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	29,613	59,203	31,158	119,976	—	119,976
セグメント間の内部売上高又は振替高	16	229	—	246	△246	—
計	29,630	59,433	31,158	120,222	△246	119,976
セグメント利益又は損失（△） （営業利益又は損失（△））	△4,248	15,394	5,390	16,536	15	16,551

（注）セグメント利益の調整額15百万円は、セグメント間取引の調整であります。

（追加情報）

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しております。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。